短期集中語学研修の記録

作成日（〇年〇月〇日）※西暦	2025/9/17
所属学部・学科	経営経済学部経営経済学科
渡航した際の学年	4年

渡航先について	
渡航先（国名）	イギリス
査証（ビザ）の要否	必要
渡航先大学	バートン大学
渡航期間（〇年〇月〇日～〇年〇月〇日）	2025年8月9日～2025年9月日5
渡航先大学で所属したクラス	ジョンクラス
現地使用言語/授業使用言語	英語
渡航関連	
経　路 ※空港名を記載	往路　出発地：福岡空港　目的地：ガトウィック空港　経由地：上海空港 復路　出発地：ガトウィック空港　目的地：福岡空港　経由地：上海空港
航空券入手方法	大学が手配

渡航費用

項目	現地通貨	日本円	備考
授業料	2,000	400,000	
宿舎費			授業料に含む
食費	150	30,000	
図書費			
学用品費			
携帯・通信費	25	5,000	
交通費（現地）	200	40,000	
娯楽費	200	40,000	
被服費			
医療費			
保険費	500	10,000	
渡航旅費	1200	240,000	
ビザ申請費	16	3,100	
雑費			
その他			
合計	4,291	768,100	

渡航準備について
1）現地通貨（現金）はどのように準備をしましたか
現金の用意方法：空港の換金所、現地のATM 現金用意額：35,000 その他用意したもの：デビットカード(マスターズ)
2）現地で使用する通信手段（SIMカード、WiFi）はどのように準備しましたか
アマゾンで購入
3）服装・持ち物について準備したもの、準備したほうが良かったもの
寒暖差が激しかったので上着を持っていくとよかった
4）その他、日本で準備し持参して助かったもの、準備したほうが良かったもの
薬、水筒
滞在形態関連
1）渡航中の滞在先
ホームステイ
2）部屋の形態
個室
3）共有部分
風呂　トイレ　キッチン（自炊可
4）滞在先の感想及び今後留学する人へのアドバイス
日本の文化を感じることの出来るお土産が喜ばれます。 英語が分からなくてもしっかりと反応すると喜ばれます。 挨拶や感謝の言葉を忘れずに言う。 ホームステイ先の方たちはおもてなしや使う前よりきれいにするなど日本の文化をとても尊敬してました。

プログラムについて
1）プログラムの内容
ブリティッシュイングリッシュとアメリカンイングリッシュの違い イギリスの歴史 イギリスの文化 イギリスの地域について 助動詞のつかいかた
2）課外プログラムについて
tripプログラム ボクストン リッチフィールド
3）滞在先・現地での生活に関すること
家によってルールが異なる。早めに情報を手に入れること。 休日などしっかりと計画を立ててチケットなどをとっておくことが大切。 困ったことがあったらホームステイの人に何でも聞くこと。 挨拶やお礼などできることはやる。リアクションをしっかりととる。(オーバー気味に) しっかりと薬を持っていく。
後輩学生へ
研修に参加した理由、感想、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを記入してください。
私は語学学習と、ビジネスチャンスを見つけるという目標がありました。 今回の留学で私は日本の素晴らしさを知りました。 同時にまだ知られていない点などもたくさんあることを知りました。 日常での当たり前が制限されることで自分が幸せだったことを知りました。 1か月は長いようで短くやりたかったことが全部できたわけではありませんでした。 計画をしっかり立てて準備できることは日本でやっていくことが重要かと思います。 何か目標を立てて行くのが良いと思いました。

短期集中語学研修の記録

作成日（〇年〇月〇日）※西暦	2025年9月18日
所属学部・学科	経営経済学部経営経済学科
渡航した際の学年	3年

渡航先について	
渡航先（国名）	イギリス
査証（ビザ）の要否	必要
渡航先大学	Burton and south derbyshire college
渡航期間（〇年〇月〇日～〇年〇月〇日）	2025年8月9日～9月5日
渡航先大学で所属したクラス	English class
現地使用言語/授業使用言語	英語

渡航関連	
経　路 ※空港名を記載	往路　出発地：福岡空港　目的地：ガトウィック空港　経由地：上海浦東国際空港 復路　出発地：ガトウィック空港　目的地：福岡空港　経由地：上海浦東国際空港
航空券入手方法	□大学が手配

渡航費用

項目	現地通貨	日本円	備考
授業料		420,000	
宿舎費		授業料に含まれている	
食費		30,000	昼食、旅行先でのご飯
図書費		0	
学用品費		5,000	学校で使うバック
携帯・通信費		20,000	e-sim(1か月)
交通費（現地）		180,000	イギリスまでの往復費
娯楽費		200,000	サッカーチケット、遊び
被服費		0	
医療費		0	
保険費		13,000	エイチ・エス損保
渡航旅費		30,000	ロンドン、マンチェスター
ビザ申請費		13,000	
雑費		50,000	お土産やドリンクなど
その他			
合計		948,000	

渡航準備について
1）現地通貨（現金）はどのように準備をしましたか
現金の用意方法：自分で 現金用意額：25,000 その他用意したもの：□クレジットカード
2）現地で使用する通信手段（SIMカード、WiFi）はどのように準備しましたか
ネットで調べました。ドコモのahamoの海外プラン（14日無料）とe-sim(15日分）15,000円
3）服装・持ち物について準備したもの、準備したほうが良かったもの
洋服、下着、タオル　7日分、シャンプー、ボディーソープ、寝間着、化粧品、髭剃り、延長コード
4）その他、日本で準備し持参して助かったもの、準備したほうが良かったもの
日本食、ホストファミリーへのお土産、アイロンと爪切り、水筒は持ってきた方が良かった
滞在形態関連
1）渡航中の滞在先
□ホームステイ
2）部屋の形態
□個室
3）共有部分
□風呂　　□トイレ　　□キッチン（□自炊可　□自炊不可）
4）滞在先の感想及び今後留学する人へのアドバイス
ホストファミリーはとてもやさしく1か月間苦なく生活することができました。

プログラムについて
1）プログラムの内容
リスニング、ライティング、リーティングを1日の授業を学習します。グループワークも積極的に行いました。
2）課外プログラムについて
色んな所に行き地域によっても違った特徴がありすごく興味深かった
3）滞在先・現地での生活に関すること
一番は言語が通じなく、頑張って理解しようと試みたが理解できず困った部分が多々あった
後輩学生へ
研修に参加した理由、感想、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを記入してください。
私はイギリスの文化に触れあいたいと思い留学に参加しましたが、日本とは生活環境が大きく異なりストレスに感じる場面は多くあったが逆に知ることのできなかった経験を多くすることができ違った価値観を身に付けることができました。私は今回留学を通して本当に色んな経験ができました。アドバイスとしては英語はできておいて損はないなと感じました。一番つらかったのはホームステイファミリーとうまくコミュニケーションがとれなかったことが心残りになってしまったので日常会話くらいはできるようにならないといけないと感じました。